団体名	成城大学						
事業名	楽しく理解し、みんなで取り組もうSDGs!						
実施期間	2021年6月~11月						
場所	成城大学(オンライン)						
参加者数	外国人 留学生	その他 外国人	日本人 学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	7	2	148	81	15		253名

<実施内容>

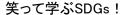
成城大学では、SDGs(持続可能な開発目標)について、留学生・学生と地域住民が一緒に楽しく学ぶ機会を提供することにより、主体的にSDGs推進の方法を模索するための国際理解教育を行いました。

基調講演はお笑い芸人による「笑って学ぶSDGs!」を開催。SDGs全般についてわかりやすく解説してもらいました。その後は、オンライン講演会「ジェンダー視点で問題解決」「日本の移民問題」「SDGsと食の未来」というSDGsのアジェンダ別のセミナーの実施により知識を深めました。「SDGsと食の未来」では、もともと動物が大好きで13歳の時にベジタリアンとなり、さらに「工業型畜産」が環境問題の原因であることに問題意識をもち、15歳で「ヴィーガン」(動物由来の食品を食べないだけではなく、衣類や動物実験をした化粧品を使わないなど、できる限り動物から搾取しないライフスタイルで暮らしている人たち)になったイギリス人留学生のインタビューを行いました。参加した学生からは、「ヴィーガンという生き方を全く知らなかったので、今回直接お話を聞くことができてとてもよかったです。私は、研究室で発酵食品について研究していますが、SDGsの面でも貢献することが出来ることを学びました。」「今回学んだことをきっかけに、これから一食一食の幸福度や世界の環境・食料事情について、しっかり考えていきたいと思います。」などの感想がありました。

また、4回にわたる予備知識を基に、「漫才で覚えるSDGs」のワークショップでは、漫才のテクニックを使って SDGsのアジェンダについて楽しく学ぶ機会を提供しました。理解から取り組みまでを積極的に考えるイベントを とおして、SDGsについて参加者が主体的に学ぶことが出来ました。

<記録写真>







留学生ミニインタビュー



イギリスのヴィ―ガン事情

<参加者からのコメント>

カレン・アイザックスさん(イギリス)/Ms.Karen Isaacs (U.K.)

This event was highly enjoyable and a great new experience for me, having never spoken about veganism in an academic setting with such a large audience before! Not only was it enjoyable to share something I'm very passionate about with so many people, but it was also great to read the questions brought up by the audience and get the chance to answer some of them. I learnt a lot about how other people my age in Japan think about the link between environmental issues and food. I also feel I learnt a lot of new information about new—wave food sustainability that was discussed by the main speaker, which was highly interesting!